

(一社)九州観光推進機構 活動レポート

— 2015年2月号 —

1月のトピックス

○ 「日経おとなのOFF (2月号)」取材協力(1月6日:九州内)

雑誌「日経おとなのOFF (2月号)」(発行:日経BP社)ので、九州の駅弁食べあるきの旅を紹介する企画に協力しました。駅弁を糸口に、九州への誘客に繋がる内容となっています。

「日経おとなのOFF」…月刊/約7.5万部



○ 九州観光推進機構会員旅行社窓口担当者会議を開催(1月13日:福岡市)

9月～11月に全国で開催した「平成27年度上期観光素材説明会・相談会」の報告、5月より開催を予定している「平成27年度下期観光素材説明会・相談会」に向けての意見の交換及び平成26年度上期の宿泊者数の報告等を行いました。

観光関係担当者との連携強化は、各々の事業推進において極めて重要なことから、今後とも時期を見て協議を進めることにより、より効果的な事業運営に取り組んでいきます。

○ 第5回ワールド・トレイル・カンファレンスへの参加(1月15日～16日:韓国チェジュ)

徒歩旅行と自然資源保存の価値を共有し、トレイルの正しい発展方向の模索とトレイル・ネットワークの活性化、及び世界主要トレイル機関及び団体、ウォーキング協会、関連企業との知識と経験の共有を目的として、2010年から毎年開催されているワールド・トレイル・カンファレンスに参加しました。今年、第5回目となり、韓国チェジュ島で開催されました。

会議の一環として開催されたワークショップでは、地域コミュニティと連携したトレイル活性化事業として九州オルレの取り組みを紹介するなど、アジアを中心とした各トレイルにアピールができました。



○ 九州経済フォーラムにて講演(1月22日:福岡市)

九州経済フォーラムの定例会が福岡市で開催され、当機構石原会長が「観光を九州の基幹産業に～活力ある九州に向けて～」というタイトルで講演を行いました。少子高齢化、人口減少、財政赤字、増大する社会保障費と大きな課題を持つ九州にとって、観光産業は有望な成長戦略であり裾野の広い産業と言われています。当日は講演後、活発な意見交換が行われました。

○九州・沖縄観光物産展への出展(1月24日～25日:大阪府豊中市)

大阪北部の主要ターミナルである千里中央駅(せんちゅうパル南広場)を会場にした九州各県の在阪事務所主催の「九州・沖縄観光物産展」へ出展し、九州の観光をPRしました。

ステージでの「大分～宮崎間 東九州自動車道開通フェリーで楽得キャンペーン!」、「空行け!九州」を初め、各県のプロモーションやゆるキャラショー、観光ブースでのクイズラリー・抽選会など行いましたが、例年以上に天候に恵まれたこともあり多くの来場者で賑わいました。



○日本専門観光雑誌「行楽」を活用した招請及び情報発信(第4回目)

(1月24日～28日:鹿児島、宮崎)

中国の日本専門観光雑誌「行楽」のスタッフを招請し、各地の取材を行いました。第4回目となる今回は、「春爛漫!九州温泉花紀行」として、「観光列車で行く旅」をテーマに取材しました。各地のお花見スポットや周辺の温泉施設、春のグルメ等の観光情報を掲載することで、特に個人旅行者を中心とした誘客の促進を図っていきます。

○九州観光ボランティアガイド研修会 in 宮崎(1月26日～27日:宮崎市)

当機構と九州各県・観光連盟、日本観光振興協会九州支部で構成する実行委員会により、「九州観光ボランティアガイド研修会 in 宮崎」が、宮崎観光ホテルにおいて開催され、九州各地で活躍されている観光ボランティアガイドの方々、約200名の参加をいただきました。本研修会は、昨年まで「九州観光ボランティアガイド大会」として開催していたものですが、今回研修会としてリニューアル開催しました。

開会式で、開催県である宮崎県の金子東アジア戦略局長にご挨拶いただいた後、落語家の春風亭昇乃進氏により、「お客様の心に響く話し方、楽しく聞かせる話術など」と題して基調講演を行いました。間の取り方など噺家の技術に皆さん聞き入り、最後には落語も披露していただきました。その後、事例発表会で各地の事例を参加者で共有し、情報交換会では各地の参加者との交流を深めました。

翌日は、小グループに分かれた分科会により「ガイド(団体)を楽しくする取組」などをテーマに、ワークショップ形式で話し合いを行い、観光ボランティアガイドとして求められる「おもてなしの心」の更なる醸成を図りました。



○中国遼寧省旅行社招請(1月26日～30日:福岡、佐賀、長崎、熊本、宮崎)

九州の魅力を紹介し、九州への旅行商品の造成・販売を促進するために、遼寧省大連市に拠点を持つ大手旅行会社(3社3名)を招請しました。参加者全員が初めての九州訪問であったこともあり、各地の温泉や豊富な自然、美食、文化等を熱心に視察・体験されました。



○ 川棚町観光協会研修会にて講演(1月29日:長崎県川棚町)

川棚町観光協会主催の講演会が開催され、その中で当機構企画部豊島次長が「SNSを活用した情報発信」をテーマに講演を行いました。最近SNS利用者が急増しておりますが、その中でfacebookでの情報発信はとて興味が高くなっております。当日は川棚町観光班サイト管理人の皆様から、ファン数及びリーチ数拡大に向けたアルゴリズム対応等の質問や活発な意見交換がされました。



○ 台湾人気ブロガー招請(1月29日~2月2日:鹿児島、宮崎、熊本)

台湾のFITに向けた情報発信のため、九州南部コースに発信力の高いブロガー(計2名)を招請しました。初日はあいにくの雨でしたが、熱心に取材をしていただきました。霧島のさくらさくら温泉の泥湯や、肥薩おれんじ食堂のおもてなし、阿蘇ファームビレッジや飫肥城下町のひな人形が特に印象に残ったようです。取材中、随時フェイスブックによる情報発信を行い、ブログ記事については3月中旬までに公開予定です。



○ 第2回ハッピーウォーク「九州オルレトークショー」(1月31日:福岡市)

アルピニストの田部井淳子氏を迎えて、みらいホール(福岡市)にて、第二回オルレトークショーを開催しました。定員400名を上回る452名の方から応募がありました。

第一部では、前日にオルレ八女コースを実際に歩いた田部井氏から、その感想を交えての講演をいただきました。第二部では、12コースを踏破者した3人を交えての九州オルレ踏破者座談会を行い、体験を織りまぜてのオルレを語っていただき、良い点、問題点等もお話しいただき、参加者の方に参考になったようです。

また、第三部では、新コース(天草・苓北、八女、別府)を含めた4つのモニターツアーの紹介を担当市町村にいただきました。最後に、新コースを対象にしたモニターツアー、オルレフェア、佐賀オルレ等の参加を呼びかけました。

今回で2回目のセミナーですが、参加者の反響などからオルレの認知が上がっているのを感じました。今後、オルレを実際に歩かれた方から、さらにオルレの良さを伝えていただくことで、認知度がますます上がることを期待しています。



◆ 九州観光推進機構からのお知らせ

○ 九州観光ロゴマーク、キャッチコピーの利用が広がっています!

昨年6月、第二期九州観光戦略委員会(委員長:石原進(一社)九州観光推進機構会長)において策定された、九州観光ロゴマークとキャッチコピー「Relax & Rejoice ONSEN ISLAND KYUSHU JAPAN」。食や自然、歴史など多様な九州の観光素材の中から海外市場に訴求力のある素材として、日本一の源泉数、湧出量を誇る「温泉」に着目し、「温泉」をブランドイメージの入り口としています。

6月以降、会員の皆さまはもちろんのこと、様々な企業・団体等からもこのロゴを使いPRをしていただいています。

熊本市では、4言語（英・韓・中〈簡・繁〉）の熊本市観光ガイドマップにこのロゴを使用いただきました。この他、使用申請は海外からも届いています。昨年9月に機構とMOUを締結した上海の旅行社では、名刺にこのロゴをお使いいただいています。

また、先月届いたのは、花王プロフェッショナル・サービス様。中国のサイトで「日本で最も買うべきコスメ」にも選ばれた「めぐりズム 蒸気でホットアイマスク」を、訪日外国人向けのアメニティグッズとしてプロモーションするために、商品パッケージに採用いただきました。九州の魅力を体験することでリラックスして喜びを感じていただきたいという思いを表現した「Relax & Rejoice」というコピーが、「めぐりズム」の商品コンセプトにも通じることが採用を思い立った理由だそうです。女性向けの優しいピンクのパッケージとユニセックス向けの白いパッケージの2種類をお作りいただき、先日は中国・大連から招請した旅行会社の皆さまにもプレゼントされ、喜ばれました。

会員の皆さまも世界に向け九州をアピールするため、九州観光のロゴマーク、コピーの活用をお願いします。

利用申請等については、機構のウェブサイトに掲載していますので、ご参考ください。



○ 2月以降の主な事業

- ・年間を通じた情報発信（フォトコンテスト表彰式の開催）（2月7日：中国広州）
- ・特区ガイド（タイ語）育成研修開講（2月7日：福岡、2月9日：大分）
- ・海外向けブログコンテスト「Kyushu Article Contest」表彰式（2月12日：福岡市）
- ・鉄道プロモーション事業（2月14日～15日：名古屋市）
- ・2015早春九州オルレフェア（2月14日～3月1日：鹿児島、佐賀、福岡）
- ・九州オルレマスコミ・旅行社等招請（2月下旬：佐賀、熊本）
- ・T I T F # 1 6 出展（2月25日～3月1日：バンコク）
- ・「次は九州へ」空港プロモーション
（2月26日～3月1日：成田国際空港、3月12日～15日：羽田空港国際線旅客ターミナル）
- ・香港旅行会社招請事業（3月3日～8日：九州内）
- ・中国江蘇省教育関係者招請事業（3月5日～9日：長崎、佐賀、熊本、大分、宮崎）
- ・ジャパン・トラベル・フェア2015出展（3月6日～8日：ジャカルタ）
- ・「情熱祭り！まるごと九州～春の大観光展～」の開催（3月7日～8日：広島県安芸郡府中町）
- ・シンガポール旅行社招請及び商談会開催（3月中旬：九州内）

◇◇ お問い合わせ先 ◇◇

一般社団法人 九州観光推進機構 企画部 吉田
TEL:092-751-2943（代表）
092-751-2946（国内誘致推進部がイリン）
092-751-2947（海外誘致推進部がイリン）
FAX:092-751-2944
E-mail: infokyushu@welcomekyushu.jp